

回復期リハビリテーション病棟入院料に係る掲示事項

退棟患者及び退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

		1月	2月	3月
直近3か月の退棟患者数		30名	35名	37名
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後	13名	17名	17名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等	16名	16名	19名
	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	1名	2名	1名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	0名	0名	0名
	股関節又は膝関節の置換術後	0名	0名	0名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他の急性発症した心大血管又は手術後の状態	0名	0名	0名
	上記に準ずるもの	0名	0名	0名

直近のリハビリテーション実績指数（6か月実績）

前月までの6ヶ月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	206名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	142名
上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和①	4,279点
上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和②	85.89
実績指数（①／②）	49.81

（算出期間：2026年10月～3月）